

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 実施日時 | 2011年 6月 23日(木) 9:35~12:20 |
| 実施場所 | 西梶ヶ谷小学校 ビオトープ、図工室          |
| 実施対象 | 3年生 3クラス(約90人)             |

実施内容

1 事前準備

- (1)ビオトープ及び田んぼで事前に観察用の生きものを採取した。
- (2)採取した生きものをスタッフがシャーレに移し、各クラスの児童分を設置した。【図工室】

2 スケジュール等

|                       | 1組   | 2組  | 3組  |
|-----------------------|--|---|---|
| 2時限目<br>(9:35~10:20)  | 生きもの採取<br>(9:35~9:50)<br>.....<br>生きもの観察<br>(9:50~10:20) |   |   |
| 3時限目<br>(10:50~11:35) |  | 生きもの採取<br>(10:50~11:05)<br>.....<br>生きもの観察<br>(11:05~11:35) |   |
| 4時限目<br>(11:35~12:20) |  |   | 生きもの採取<br>(11:35~11:50)<br>.....<br>生きもの観察<br>(11:50~12:20) |

- (1)ビオトープに集合して、スタッフが「エコシティたかつ」と「ビオトープ」についての説明をした。
- (2)岸辺から各児童が網を持ち、ビオトープの生きものを採取しバケツに移した。
- (3)採取した生きものをモニターで観察しながら解説を行った。【図工室】
- (4)シャーレに入れた生きものを児童が虫めがねで観察をして、スケッチやメモを取った。【図工室】

3 授業終了後

採取した生きものは、種類の記録を取り、スタッフがビオトープへと放流した。

確認できた生物・植物

おたまじゃくし(アズマヒキガエル)、コガゲロウの幼虫、メダカ、クロスジギンヤンマのヤゴ、ユスリカの幼虫、シマイシビル、アメンボ、サカマキガイ

問題点・気付いた事・その他

- ・ビオトープ内の生きものの種類が少なかった。
- ・田んぼも同様に生きものの種類が少なかった。
- ・ビオトープ池の脇の側溝が泥で埋まっていたため、一部泥を取り除いた。
- ・池の水面から縁までの高さが高いため、成長したおたまじゃくしが縁まで上がれない可能性があるため、池から上がることができる仕組みを設置した方がよい。



事前に生きもの採取(ビオトープ)



スタッフによる説明



作業風景①



作業風景②



作業風景③



モニターによる生きもの解説



生きもののスケッチ



採取した生きもの